

	所蔵・産地	分類	資料名	大きさ	説明
1	西が丘	植物進化の歴史	植物化石	小	厚南西ヶ丘の新生代古第三紀始新世(5,600万年前～3,400万年前)の地層に含まれる植物化石で、いろいろな植物が見られます。
2	下片倉	植物進化の歴史	サバルヤシ	中 写真	長谷炭鉱で見つかった新生代古第三紀始新世(5,600万年前～3,400万年前)の化石です。サバルヤシはアメリカ南部やメキシコに自生するヤシの仲間で、比較的低温に強いものの、当時の宇部市の気候が今より温暖だったことを示す化石です。
3	下片倉	植物進化の歴史	カエデ属	小	下片倉の団地を造成する時に見つかった新生代古第三紀始新世(5,600万年前～3,400万年前)の植物化石です。
4	下片倉	植物進化の歴史	モクレン属	小	下片倉の団地を造成する時に見つかった新生代古第三紀始新世(5,600万年前～3,400万年前)の植物化石です。
5	下片倉	植物進化の歴史	コナラ属	小	下片倉の団地を造成する時に見つかった新生代古第三紀始新世(5,600万年前～3,400万年前)の植物化石です。
6	下片倉	植物進化の歴史	セコイア属	小	下片倉の団地を造成する時に見つかった新生代古第三紀始新世(5,600万年前～3,400万年前)の植物化石です。
7	渡辺所有	植物進化の歴史	琥珀	小	厚南多賀丘の泥炭層で見つかる琥珀です。生成年代が新しいため(新生代第四紀?)通常の琥珀より柔らかく、宝石にはなりません。
8	渡辺所有	植物進化の歴史	泥炭・琥珀	小	長生海岸の風化した石炭に含まれる琥珀で、生成年代は不明です。琥珀は植物の樹液が化石化したもので、宇部市内の石炭や泥炭中に多く見られます。
9	所蔵資料	植物進化の歴史	スピルリナ(粉末)	中 写真	スピルリナは約30億年前に出現した原核生物の仲間で、藍藻綱エレンド目に分類されます。幅 5-8μm、長さ 300-500μm ほどの「らせん形」をした濃緑色の単細胞微細藻類で、現在でも熱帯地方の湖に自生し、フラミンゴは大地溝帯に点在する強いアルカリ性の湖に育つ種のを主食としています。近年健康食品として粉末にしたものが販売されています。
10	所蔵資料	植物進化の歴史	アンボレラ	小	ニューカレドニアの山地に生息するアンボレラ科の植物。1億3000万年前の被子植物の進化の過程で最初に分化した地球最古の被子植物。
11	採集品	植物進化の歴史	トクサ		トクサは古生代石炭紀(3億6千万年前～3億年前)に栄えた植物で、茎の表面にケイ酸が蓄積してかたくなり、砥石としても使われるのが名前の由来です。
12	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	オナモミ	小	アジア原産のキク科の植物、よく見るのは北米原産のオオオナモミという外来植物。多数の棘により動物や人の服などに付着して移動して生息範囲を広げ
13	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	コセンダングサ	小	北米原産のキク科の外来植物。種子の先の棘で動物や人の服などに付着して移動して生息範囲を広げます。
14	所蔵資料	植物のもつ機能②種子の拡散	フタバガキ	小	熱帯地方に自生するフタバガキ科の植物で、和名は柿のような形の果実に羽のようながくが2枚ついていることに由来します。木材はラワン材として利用され
15	所蔵資料	植物のもつ機能②種子の拡散	ハネフクベ		ハネフクベ(アルソミトラ・マクロカルパ)は熱帯アジア原産のウリ科の植物で、丸いポッドに3列の羽根付の種子がならび、乾燥した日に空を飛んで種子を拡
16	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	ユリノキの種	小	モクレン科の植物で、5～6月にかけてチューリップに似た形の花が咲きます。果実の一部が翼状に発達し、風によって親木からはなれたところに運ばれま
17	所蔵資料	植物のもつ機能②種子の拡散	ココナッツ果実	小	熱帯地域に分布するヤシ科の植物で、果実は厚い皮におおわれ、海をたたくことによって分布を広げます。ココナッツミルクなどの食用(しょくよう)の他(ほか)、繊維質(せんいしつ)の殻(から)は、加工(かこう)して容器(ようき)やロープとしても使
18	所蔵資料	植物の利用と生活文化	ワタ	小	インド原産とされるアオイ科の植物で、種子の表面からの白い綿毛の繊維は、伸びにくく丈夫で、吸湿性があるため肌ざわりもよいため、下着などによく使われ
19	所蔵資料	植物の利用と生活文化	サイザルアサ繊維	小	サイザルアサは中南米原産のリウゼツラン科の植物で、アサのように繊維がとれ、メキシコのサイザル港にちなんで名が付けられました。サポテン室でみる

20	所蔵資料	植物の利用と生活文化	バニラビーンズ	小	中央アメリカ原産のラン科つる性植物バニラの種子。さやごと発酵、乾燥を繰り返し、香料としてアイスクリームやケーキに使われます。ラン室や熱帯植物室で
21	所蔵資料	植物の利用と生活文化	バジルシード	小	バジルは熱帯アジア原産のシソ科の植物で和名はメボウキです。種子は水につけると30倍にふくれるため、近年スーパーフードとして注目されています。
22	所蔵資料	不思議な植物	イビセラ	小	イビセラは南米原産のツノゴマ科の植物で、独特の種子の形から悪魔の爪とも呼ばれます。古くから知られていましたが、1993年に食虫植物として認められ
23	所蔵資料	不思議な植物	モダマ	小	熱帯地域に分布するつる性の木で、120cmにも達する巨大なさやとつややかな種子が特徴です。名前は海岸に漂着する種子に由来します。
24	所蔵資料	不思議な植物	バオバブ果実	中 写真	アフリカやオーストラリアのサバンナに分布するアオイ科の植物で、寿命が長く、幹に水分をたくわえてとっくり型になることで知られています。大きなものは直径15mにもなり、サン・テグジュベリの小説「星の王子さま」にも登場します。果実は食用になり、マダガスカル島のバオバブは古い時代にアフリカから種が
25	採集品	不思議な植物	ムクロジ	小	日本の神社などに植えられるムクロジ科の植物で、果肉にサポニンを含むためあわ立ち、洗剤として使われました。黒い果実は羽根突きにも使われます。
26	所蔵資料	不思議な植物	ウンカリーナ	小	マダガスカル乾燥地帯に生息するゴマ科の植物で、実のするどい棘の先に釣り針のような返しがあり、動物などについて運ばれます。
27	所蔵資料	不思議な植物	カポック	小	カポック(パンヤノキ)は熱帯地域などに分布するパンヤ科の植物で、紡錘型の果実から綿毛のついた種子を落とし、遠くへ飛ばします。
28	所蔵資料	体験コーナー	ハウオウボクシェイカー	小	ハウオウボクはマダガスカル原産のママ科の植物で、熱帯地方では街路樹として植えられています。カエンボク、ジャカラダとともに世界三大花木の一つで
29	所蔵資料	体験コーナー	パンギノキのマラカス	小	イイギリ科のパンギノキの実を使った楽器。パンギノキはアジアの熱帯に自生し、樹高は40mにもなります。果肉は有毒で、漁などに使われます。

30	所蔵資料	体験コーナー	ピンカドの工芸品	小	ピンカドはインドから東南アジアに分布するマメ科の植物で、かたいサヤを使った工芸品はエレファントイヤールと呼ばれます。木材は、フローリングなどに利用
31	渡辺所有	体験コーナー	サイザルアサ繊維	小	サイザルアサは中南米原産のリュウゼツラン科の植物で、アサのように繊維がとれ、メキシコのサイザル港にちなんで名が付けられました。サボテン室でみる
32	所蔵資料	体験コーナー	指ピアノ	小	アフリカ中南部ザンビア製の楽器。指で金属をはじいて音を出し、木の実の板を下につけて音を反響させます。木の実には、ウリ科のヒョウタンの中なかまが
33	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	ススキ	小	ススキは尾花の名で秋の七草にも選ばれている日本の有用植物で、種子について綿毛で遠くまで種を飛ばします。
34	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	フウセントウワタ	小	フウセントウワタは南アフリカ原産のガガイモ科の植物で、棘のついた果実の中に綿毛のついた種子があり、種を遠くに飛ばします。
35	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	モミジ	小	モミジはあざやかに紅葉するカエデ科の植物の総称で、日本の秋を彩ります。種子にはプロペラのような羽があり、風に飛ばされて広がります。
36	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	マツの種子	小	マツはマツ科の裸子植物で、松脂(マツヤニ)は野球のローゼンバッグに使われます。種子にはプロペラのような羽があり、風に飛ばされて広がります。
37	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	ヤマイモ	小	ヤマイモはヤマイモ科のつる植物で、種子や栄養体(ムカゴ)、地下茎で繁殖します。種子にはプロペラのような羽があり、風に飛ばされて広がります。
38	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	サトウキビ	小	サトウキビは東南アジアやインドが原産とされるイネ科の植物で、種子だけではなく、茎でも成長するため、沖縄の砂糖農家は茎を切って苗として栽培します。
39	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	カタバミ	小	世界中に分布するカタバミ科の植物で、果実は種子が生長すると大きくはじけて種子を遠くに飛ばします。江戸時代の宇部市の給領主「福原家」の家紋はカ
40	採集品	植物のもつ機能②種子の拡散	ガマの穂毛	小	北半球に分布するガマ科の植物で、蒲鉾の名の起源の植物です。種子は綿毛で空を飛んで広がり、花粉(がまのほわた)は因幡のシロウサギのやけどを治し
41	松井教授提供	植物の匂い	バラの花	小	バラは世界中に分布するバラ科の植物です。古くから品種改良が盛んで、香りの強い品種は香水にも使われます。乾燥した香りバラの匂いをお楽しみくださ
42	所蔵資料	植物の匂い	カカオ	小	カカオは中南米原産のアオイ科の植物で、カカオポッドの中の種を乾燥・発酵したものがチョコレートやココアになります。加熱すると香りがひきたちます
43	所蔵資料	植物の匂い	セイロンニッケイ	小	インドや東南アジア原産のクスノキ科の植物で、樹皮や根の甘い香りをシナモンの名前で活用します。八つ橋等に使うのはシナニッケイで、少し成分がちが
44	所蔵資料	不思議な植物	ハスの実	小	ハスはインド亜大陸周辺が原産とされるハス科の植物で、地下茎はレンコンに種子は薬やお菓子に加工されます。他の植物と違って、気孔が葉の表側にあ
45	採集品	不思議な植物	キワノ	小	キワノは熱帯アフリカ原産とされるウリ科の果物で、地球温暖化の影響で近年は宇部市でも苗が販売されています。このキワノも宇部産です。
46	渡辺所有	体験コーナー	ササラ	小	石川県輪島地方の木で作った楽器です。元々は山間部で木のお椀などを作った木地師が作ったものとされ、中世には民俗芸能にも使われました。
47	写真	植物のもつ機能②種子の拡散	サワグルミ	小	サワグルミはクルミ科の高木で、果肉を郷土料理等に使います。種子は水に浮いて広がり、国内の川や湖沿いに多く分布します。
48	写真	植物のもつ機能②種子の拡散	ハマダイコン	小	ハマダイコンは大根の近縁種で、大根の原種とも野生化したものともされます。種子はサヤごと水に浮き、ヤシやスイセンのように別の海岸に流れ着いて分布
49	写真	不思議な植物	バオバブ	小	アフリカやオーストラリアのサバンナに分布するアオイ科の植物で、寿命が長く、幹に水分をたくわえて独特の樹形になります。写真はセネガルのアフリカバ
50	写真	不思議な植物	ウンカーリーナ	小	マダガスカル乾燥地帯に生息するゴマ科の植物で、実のするどい棘の先に釣り針のような返しがあり、動物などについて運ばれます。
51	写真	不思議な植物	ウンカーリーナ	小	マダガスカル乾燥地帯に生息するゴマ科の植物で、するどい棘のある実が特徴です。葉は水に入れるとあわ立つため、現地ではシャンプーの木とも呼ば
52	写真	不思議な植物	バオバブの花	小	京都府立植物園のアフリカバオバブの花で、球形のつぼみは夜に開き、エチゼンクラゲ型の花を咲かせます。

